

3 【特集】有害鳥獣

8 菊池の秋のイベント／第19回菊池市文化祭

9 10月は鞠智城へ行こう！鞠智城キャンペーン

10 子ども議会

11 第11回菊池米食味コンクール
第7回九州のお米食味コンクール in 多良木

12 フォトリポート① きくち盆踊り

14 フォトリポート② 第41回しすい孔子公園夏まつり
フォトリポート③ 竜門ダムフェスタ

15 【作文】社会を明るくする運動

16 健康だより インフルエンザ予防接種／歯ッピーキッズ

17 国民年金情報／献血のお知らせ／介護予防ミニ講座

18 文芸きくち

19 KICROSS だより

20 人権・同和教育シリーズ／農業委員会だより

21 菊池一族の遺産／地域おこし協力隊通信

22 情報つら

26 ▼お知らせ 市長と一緒に市政について語りませんか／WCS用種の無断転売はできません／電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金／菊池前進塾を開塾しています／子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外)／ひとり親世帯の皆さんへ／10月の「税」の納期限10月31日(火)／LPガス価格高騰対応支援金／新しい民生委員・児童委員を紹介します／高額療養費の支給申請手続きを簡素化します／がんばるふるさと菊池応援基活用事業報告／里親制度をご存知ですか／家庭ごみの減量化に向けた取り組みを支援します

▼募集 令和5年度自衛官等募集／菊池市奨学資金の奨学生を募集します／令和5年度第2回市営住宅補充入居者募集／筋力アップセミナー参加者募集／選べるいきいき養生塾参加者募集

▼相談 高齢者の無料職業相談所シニアジョブサボきくち／行政書士制度広報月間／登記・法律無料相談会／認知症介護家族のつどい／納付相談夜間窓口を開設します／もの忘れ相談会／ひとりで悩まないで男女共同参画専門委員相談

▼講演講習 認知症サポーター養成講座／「親の学び」プログラム進行役養成講座／事業承継連携支援kick off セミナー

▼イベント まちづくり寄合所展示ギャラリー／古代への旅スタンプラリー2023／やってみようスポーツ体験会／くまもと・みんなの川と海づくりデー／未就学児のためのすくすく講座／菊高ジャックを今年も開催します

27 市民の広場

28 高校魅力化全力通信

29 菊池っ子だより

30 TOPICS～まちの話題～

34 市長からのメッセージ／休日在宅当番医

35 ハッピーバースデー

SLOW DAY KIKUCHI vol.4



自然豊かな菊池で、本と音楽とマーケットを楽しむスローな一日。
菊池市立図書館からは出張図書館や読み聞かせを行います。

と き 10月22日(日) 午前9時～午後4時

ところ 菊池市ふるさと創生市民広場

問い合わせ先 きくち未来編集部Instagram↓

☎080(1718)7414
(きくち未来編集部 竜崎)



[主催] きくち未来編集部、菊池市立図書館

令和5年8月末の人の動き

人 口	前月比	年齢別人口	
総人口:46,829人	-9	0~14歳	5,824人 12%
菊池:23,239人	-25	15~64歳	24,857人 53%
七城:4,984人	-5	65歳以上	16,148人 35%
旭志:4,143人	12		
泗水:14,463人	9	自然増減	社会増減
男 性:22,497人	0	出生:18	転入:113
女 性:24,332人	-9	死亡:62	転出:111
世 帯:20,098世帯	23		

今月の表紙

9月3日に北宮阿蘇神社少年相撲大会で「赤ちゃんの土俵入り」が開催されました。紅白の鉢巻きと化粧まわしを身に付けた23人の赤ちゃんが、泣いたり笑ったり、眠っていたりと、十人十色の土俵入りを披露。力士が力強く四股を踏むと、会場からは「よいしょ」と大きな掛け声が掛けられました。



菊池市の情報発信



菊池市の公式アプリケーション



※読み取りができないときは、他の二次元コードを隠して読み取ってください

特集

有害鳥獣

全国的に野生動物に農地や森林を荒らされたり、人が襲われたりする被害が起こっています。菊池市も例外ではなく、昨年度の農林業の被害額は7千万円を超えました。被害の現状と市内の取り組み、そして私たちができる対策を紹介します。

【問い合わせ先】

農林整備課 ☎0968(25)7222
農政課 ☎0968(25)7221
農業委員会 ☎0968(25)7235

☎から市有害鳥獣捕獲協議会の城敏弘さん(花房台)、元村勇次さん(高野瀬)、立花裕太さん(遊蛇口)





1_イノシシが体に着いた泥をこすりつけた跡 2_くくりわなで捕獲されたイノシシ 3_被害防止のために設置されたワイヤーメッシュ柵 4_野生動物が通る「獣道」 5_イノシシが水稲を踏み荒らし、泥浴びをした跡 6_畑を荒らす野生動物を有害鳥獣捕獲協議会が地元の依頼を受けて駆除 7_ライフルを構え狙いを定める



interview
インタビュー

市有害鳥獣捕獲協議会



農作物の被害を
少しでも
減らしたい
後藤宏治会長(原細永)

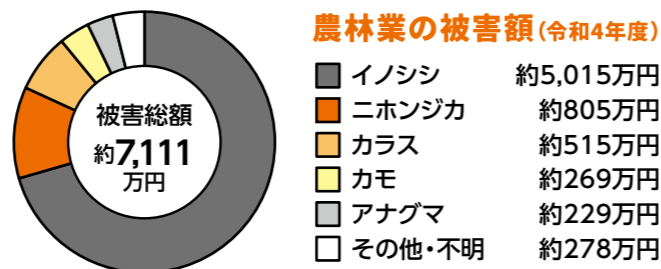
市から委託を受けて野生鳥獣を捕獲しています。現在の協議会の会員は52人。近年、被害や目撃情報が増えていることから、警戒を強めています。

丹精込めて育てた農作物や森林が被害に遭ってしまうのは悲しいこと。少子高齢化で里山から人の姿が減る中、鳥獣被害は増えていきます。行政や地元の皆さんと協力しながら被害対策を進めていきたいと思っています。

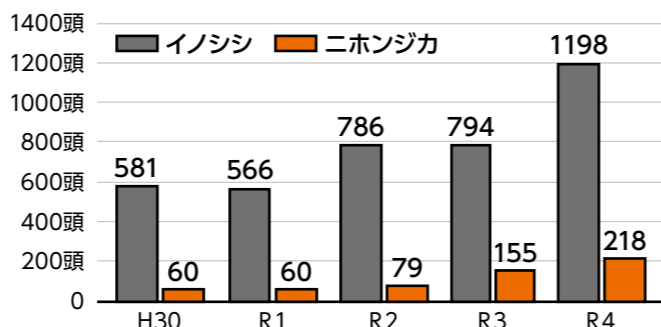


餌のサツマイモを置き、箱わなを設置

データで見る市の鳥獣被害の状況



イノシシ(幼獣含む)とニホンジカの捕獲推移



捕獲体制を強化

市では問題解決につなげようと市有害鳥獣捕獲協議会と「イノシシ及びニホンジカ捕獲の重点期間設定に関する協定書」を取り交わしました。今年度から令和6年度までの2カ年間で、協議会と協力しながら、捕獲体制の強化を進めていきます。今後、被害が増えることが予想される有害鳥獣問題。行政や農家だけでなく、地域で一丸となって解決に取り組んでいくことが重要になっています。

「本来なら消費者の皆さんに食べてもらえるはずだった農産物が荒らされてしまうのはとても悲しい。被害防止のために電気柵やワイヤーメッシュ柵を設

全国的に有害鳥獣による農作物の被害が後を絶ちません。県内の令和3年度の野生鳥獣による農作物被害額は5億3761万円。菊池市も例外ではなく、農作物と林業を合わせた昨年度の被害は7111万円、6288頭を超えました。鳥獣の捕獲数は1600頭にのぼり、増加して

増える農作物の被害

置して対策をしていますが、それでも限界があります。年々、被害を受ける農地が増えていきます。今後、どうやって野生動物と付き合っていくのかを考えていかなければいけませんね」

近年、民家周辺で野生動物の目撃情報も増えています。今年には国道でシカと車の衝突事故も発生しました。

昨年度の被害額を主な鳥獣別にみると、イノシシが約5015万円、ニホンジカが約805万円、カラスが約515万円、カモが約269万円、アナグマが約229万円です。7割以上をイノシシが占め、主に水稲と飼料用トウモロコシが被害に遭っています。

います。

市内で有害鳥獣による農林業の被害が深刻化しています。要因は人口減少や過疎・高齢化などさまざま。市では被害を最小限で食い止めるために取り組みを進めています。

イノシシになぎ倒された稲

「せっかくここまで育てたのに、収穫や品質に影響が出るのは残念です」。(株)のわの専務取締役・東将平さんは倒れた稲に触れながらつぶやきました。安心・安全の作物を消費者に届けたいと有機農業にこだわった農業経営をしている同社。収穫前の田んぼをイノシシに踏み荒らされてしまいました。倒れて病気になるってしまった稲は廃棄するしかないといっています。

止まらない有害鳥獣の勢い



株式会社「のわ(旭志・平)」
専務取締役 東将平さん



冊子「みんなで学ぼう鳥獣被害対策 えづけSTOP!」(熊本県) 参考

鳥獣被害が発生する主な原因

 <p>ひそみ場</p> <ul style="list-style-type: none"> ●遊休農地などに雑草が生い茂っている。 ●見通しの悪い雑木林や竹林がある。 	 <p>生ごみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ごみ捨て場の生ごみを放置している。 ●生ごみを庭先に放置している。 	 <p>未収穫の果物</p> <ul style="list-style-type: none"> ●果物を収穫せずに放置している。 ●誰も管理していない放任果樹がある。 	 <p>竹林のタケノコ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●タケノコを収穫せずに放置している。 ●竹やぶを管理していない。
 <p>稲の2番穂*</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2番穂や落ちた稲や麦を放置している。 <p>*稲刈りが済んだ株から出ている稲のこと</p>	 <p>お供え物</p> <ul style="list-style-type: none"> ●墓やお地蔵さんなどのお供え物を持ち帰らず、置いたままにしている。 	 <p>野菜くずや収穫物</p> <ul style="list-style-type: none"> ●野菜くずや収穫物を放置している。 ●未収穫の野菜を農地に放置している。 	<p>地域ぐるみで鳥獣が近づかない環境をつくりましょう!</p> 

冊子の内容は県のホームページで見ることができます。

問い合わせ窓口

鳥獣による被害や農地、森林で困ったときは

鳥獣による農林業被害にあった

- 農業被害 → 農政課 ☎0968(25)7221
- 林業被害 → 農林整備課 ☎0968(25)7222
- オンラインで報告
農林作物の被害写真を専用フォームから送ることができます。



鳥獣侵入防止柵を設置したい

- 菊池市鳥獣害防止対策事業
【個人】材料代の3分の1を補助(上限5万円)
【小規模団体】材料代の2分の1を補助(上限5万円)
- 鳥獣被害防止対策事業
行政区単位など大規模な侵入防止柵の整備を希望する場合は、区長や代表者などが要望してください。材料を支給します。
農林整備課 ☎0968(25)7222

遊休農地や放置竹林を解消したい

- 地域で農地の環境を整備
【中山間地域等直接支払制度】 農業生産条件が不利な中山間地域で、農用地等を維持・管理していくために一定額を交付する制度です。共同使用する農業用機械の購入など、遊休農地などの解消に活用できる場合がありますのでご相談ください。
農政課 ☎0968(25)7221
- 自己所有の農地や山林を管理
【農地のあっせん】 耕作できず農地として売りたい、または貸したいなど、希望する人は、農業委員会へご相談ください。農業委員や農地利用最適化推進委員を通じて、受け手をあっせんします。
農業委員会 ☎0968(25)7235
- 市所有の竹粉砕機の無料貸し出し
詳しくはホームページをご覧ください。
農林整備課 ☎0968(25)7222



*農地は所有者や耕作者、山林は所有者が適正に管理することが法律で定められています

interview インタビュー 菊池農業高校

菊池農業高校では有害鳥獣の問題を解消しようと、研究を重ねています。活動を続けている高校生に話を聞きました。

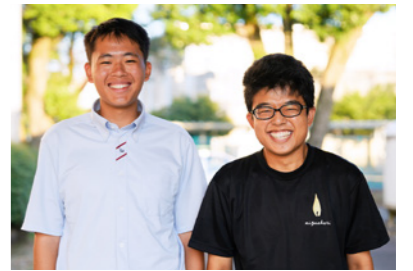
竹チップの段ボールコンポスト作り



放置竹林問題を解消したい

管理されない竹林はイノシシやアナグマなどの有害鳥獣がすみつき、農作物を食い荒らしてしまいます。近年、私たちの高校で管理する畑でも被害が増えてきました。菊池農業高校では、放置竹林問題を解消することによって、有害鳥獣の農作物被害軽減につながるかと考え、竹資源の有効活用を研究しています。

研究を進める中で、生活様式の変化で竹製品からプラスチック製品に替わり、竹の需要が減ったことや担い手の高齢化により放置竹林が増加し



菊池農業高校(2年生) 川上侑真さん 後藤新翔さん

ていることなどが分かりました。そこで、昨年からチップ状に砕いた竹で生ごみをたい肥化する「段ボールコンポスト」の実験を始めています。伐採した竹を使うことで、放置竹林問題を解決できる糸口として期待をしています。

この取り組みは昨年度、高校生がアイデアを競う「SDGs Open mirai 甲子園」の熊本大会で優秀賞を受賞しました。竹林整備を行っていくことで、農作物の被害が少なくなっていくと考えています。

有害鳥獣の問題を少しでも解決できるように、これからも研究をしていきたいです。

地域のためにできること

被害を減らす3つの柱

有害鳥獣の問題は一人一人の対策が重要です。解決のために、私たちができることを紹介します。

国は有害鳥獣の被害を減らすために、3本柱の徹底を推奨しています。1つ目は「捕獲による個体数の管理」、2つ目は「柵の設置などの侵入防止対策」、3つ目が「やぶの刈り払いなどによる生息環境管理」です。

市では、今年からデジタル技術を生かした捕獲システムを導入しました。捕獲のために専用の機器を設置し、動物がわなにかかると登録したスマートフォンに通知される仕組みです。わなの見回りの労力を軽減し、効率的な捕獲を目指しています。

共存を目指して

「動物のすみかを減らしたり、餌付けをしないようにしたりする」という考えは、鳥獣被害対策は、市民の皆さんの協力がなければ被害を軽減することは困難です。被害の防止と共存を目指すために、一人一人が自分ができることを取り組んでいきましょう。

被害を抑えるためには、捕獲と合わせ、山林と農地の間で草刈りをするなどしてすみ分けを徹底し、餌となる物を放置しないといった対策が必要です。

鳥獣被害対策は、市民の皆さんの協力がなければ被害を軽減することは困難です。被害の防止と共存を目指すために、一人一人が自分ができることを取り組んでいきましょう。